



学校(学科)情報

令和9(2027)年度入学者選抜用(全日制課程)

学校名	とちぎけんりつたかねざわこうとうがっこう		所在地 及び アクセス	〒329-1204
		栃木県立高根沢高等学校		塩谷郡高根沢町大字文挾32番地2 JR 烏山線仁井田駅下車徒歩 15 分 JR 宇都宮駅から電車 23 分 JR 宝積寺駅から電車8分 JR 烏山駅から電車 30 分
課程	生徒数 (R8.5.1現在)	設置学科	電話	028-676-0531
全日制課程	297人 男146人 女151人	普通科 商業科	学校HP	https://www.tochigi-edu.ed.jp/takanezawa/nc3/ 
スクール・ミッション	学科の枠を越えた学びと地域と連携したキャリア教育を通して、地域産業を支える自立した人材を育成する学校			
スクール・ポリシー	<p>【グラデュエーション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような資質・能力を育成します。【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育を通して、主体性や協調性を高め、他者と協働して課題を解決しようとする態度を育てます。 ・基礎、基本の確実な定着を図り、学び続けるための力を育成します。 ・地元企業に就職し、地域に貢献できる人材を育成します。 ・将来の地域の担い手になれる人材を育成します。 <p>【カリキュラム・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような教育活動を実施します。</p> <p>【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多様な選択科目を設定し、生徒の興味関心や進路希望に応じた学びを提供します。 ・キャリア形成の意欲と能力を高めるため、地域と連携した多様な特別活動を実施します。 ・【普通科】基礎基本の習得を図るとともに商業科目の履修を通じて、進路選択の幅を広げます。 ・【商業科】ビジネスについて広く学び、実務に対応できる学習活動を提供します。 <p>【アドミッション・ポリシー】</p> <p>本校では、次のような生徒の入学を期待しています。【全学科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・礼節を重んじ、多くの他者と積極的に関わり、豊かな人間性を自ら育もうとする生徒 ・社会に関心を持ち、時代に対応する力を積極的に身に付けようとする生徒 ・学校生活に対して明確な目的意識を持ち、自己実現に向けて何事にも主体的に取り組もうとする生徒 ・地域を大切に、地域課題に目を向け、地域社会に貢献しようとする生徒 			
その他特記事項	人権教育研究学校事業指定校(R7~8年度)			

入試情報(全般)

学力検査と調査書の 評定等の比重	学力検査(学力点)						調査書の評定 (調査書点)	学校独自検査 (独自検査点)
	国語	数学	英語	社会	理科	計		
特色選抜	100	100	100	100	100	500 [40%]	500 [40%]	250 [20%]
一般選抜	100	100	100	100	100	500 [60%]	340 [40%]	—
選抜の手順等	<p>【第1次選抜(特色選抜)】</p> <p>調査書や学校独自検査結果を重視し、学力検査結果も活用して選抜する。</p> <p>「資料の取扱い」</p> <ul style="list-style-type: none"> 自己表現シートは、調査書とともに、資格要件の確認及び学校独自検査時の参考資料として用いる。 調査書の「特別活動の記録」の「特記事項」及び「その他参考となる諸事項等の記録」は、学校独自検査時の参考資料とし、学校独自検査を通じて見取った内容を踏まえ評価する。 学校独自検査で見取った内容は、「学校独自検査の評価表【別表1】」を基に評価する。 <p>「選抜の手順」</p> <p>次の各段階の受検者について順に選抜する。</p> <p>第1次審議 学力検査(学力点)、調査書の評定(調査書点)、学校独自検査(独自検査点)の合計点数の順位が、特色選抜の募集定員の80%以内にある者(ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者)で、学校独自検査の評価の観点すべてが良好以上であると認められた者を合格とする。</p> <p>第2次審議 第1次審議において合格となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格者を決定する。</p> <p>【第2次選抜(一般選抜)】</p> <p>学力検査結果を重視し、調査書等を活用して選抜する。</p> <p>選抜の詳細については、令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則のとおり。</p>							
第2志望の志願等								
合格者発表	日時	令和9年3月12日(金)午前10時から						
	場所	本校 発表場所(学力検査当日にプリントを配布します)						
	その他	入学予定者説明会を、3月25日(木)8時50分から実施する。						

特色選抜入試情報

特色選抜の割合	40%	
特色選抜資格要件	<p>次のア、イ、ウのいずれかの要件を満たす者</p> <p>ア 中学校または地域活動においてスポーツや文化活動(※1)、生徒会活動や各種委員会活動、学級活動に熱心に取り組んだ経験を有し、本校入学後も積極的にその活動に取り組む意志がある者</p> <p>イ 中学校において、ビジネスアプリケーションソフト(表計算、ワープロ等)の操作・技能を身に付け、本校入学後もその技能・知識を向上させるために挑戦する意志がある者</p> <p>ウ 中学校時代に、地域活動に関する探究活動(※2)に取り組んだ経験を有し、本校入学後も積極的に探究活動に挑戦する意志がある者</p> <p>※1 文化活動には、ボランティア活動も含まれる。ボランティア活動に関しては、中学校時代に3回以上参加していること。</p> <p>※2 中学校の総合的な学習の時間で、地域活動をテーマとして取り組んでいること。</p>	
自己表現シートの学校独自質問	なし	
選抜の方法	<ul style="list-style-type: none"> ・調査書 ・学力検査 <ul style="list-style-type: none"> ※一般選抜で実施する学力検査をもってこれに代える。 ・学校独自検査 <p>「プレゼンテーション」</p> <ul style="list-style-type: none"> ※特色選抜資格要件が分かるような内容の発表を行う。 ※プレゼンテーションは、発表5分程度、質問回答5分程度とする。 ※プレゼンテーションでは、事前に公表している自己表現シートを活用する。 ※タブレット等の電子機器を使用し、必要資料や作品を提示しながらプレゼンテーションを行ってもよい。 	
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> ・入学願書 ・調査書 ・自己表現シート ・その他必要な書類 	
検査当日の日程	2月25日(木)、26日(金)	
	※26日は実施しない場合もある	
	受付	8:20~
諸連絡等	8:45~	学校独自検査の開始時刻及び終了時刻は受検者によって異なるので、受検票の印刷時の諸連絡でお知らせする。
検査開始	9:15~	
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたもののほか、学校独自検査で使用する場合、必要資料や作品、タブレット等を持参すること。	
検査実施に係るその他の事項	検査室では、スクリーンとHDMIケーブルを準備する。検査前の待ち時間で、タブレット等の電子機器の操作、必要資料等の確認はできない。検査室に入室する直前に、必要資料等を確認する時間を設ける。USBメモリー等の外部記憶媒体の持ち込みはできない。	

一般選抜入試情報

選抜の方法	学力検査	
提出書類	・入学願書 ・調査書 ・その他必要な書類	
検査当日の日程	2月24日(水)	備考
	学力検査日の受付、学力検査時間については、入学者選抜実施細則のとおり。	海外帰国者、外国人等の措置を受ける場合には、日程を別途連絡する。
傾斜配点		
検査当日の必携品	令和9年度栃木県立高等学校入学者選抜実施細則に定められたものを持参すること。	
検査実施に係る その他の事項	なし	

【別表1】学校独自検査の評価表①

評価の観点		
ア 自己を理解する力	イ 自己を調整する力	ウ 表現する力
評価規準		
自分はどういうことに興味・関心を持っているのかなど、自分自身のことを理解することができている。	自分の目標、自分がやりたいことなどについて、自分で考え、選択し、自分の意志で決めることができている。	自分自身のことや自分の意見などを、相手に理解してもらえるように、相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることができているか。
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 自分自身のことを理解することが十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 自分自身で考える、自分で選択する、自分の意志で決めることが十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることが十分にできている。
「良好であると評価できる」状況 自分自身のことを理解することが概ねできている。	「良好であると評価できる」状況 自分自身で考える、自分で選択する、自分の意志で決めることが概ねできている。	「良好であると評価できる」状況 相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることが概ねできている。
「適性があると評価できる」状況 自分自身のことを理解することがあまりできていない。	「適性があると評価できる」状況 自分自身で考える、自分で選択する、自分の意志で決めることがあまりできていない。	「適性があると評価できる」状況 相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることがあまりできていない。
「努力・改善を要すると評価できる」状況 自分自身のことを理解することができていない。	「努力・改善を要すると評価できる」状況 自分自身で考える、自分で選択する、自分の意志で決めることができていない。	「努力・改善を要すると評価できる」状況 相手や場面に応じて、言葉の使い方や表現の仕方などを工夫しながら伝えることができていない。
独自検査点の算出方法		
それぞれの観点について、4段階で段階評価する。 4人の評価者の段階評価から総合したものを基に、250点満点で独自検査点を算出する。		

【別表1】学校独自検査の評価表②

評価の観点		
エ 礼節を重んじる力	オ 質問に対応する力	
評価規準		
挨拶・姿勢・言葉遣い・身だしなみ等がきちんとしており、相手に対するマナーもしっかりしている。	相手に分かりやすく伝えるために、適切な言葉・態度・内容・順番で説明ができています。	
評価基準		
「優秀であると評価できる」状況 丁寧な挨拶・姿勢・言葉遣いが十分にできている。	「優秀であると評価できる」状況 質問内容の把握と応答が十分にできている。	
「良好であると評価できる」状況 丁寧な挨拶・姿勢・言葉遣いが概ねできている。	「良好であると評価できる」状況 質問内容の把握と応答が概ねできている。	
「適性があると評価できる」状況 丁寧な挨拶・姿勢・言葉遣いがあまりできていない。	「適性があると評価できる」状況 質問内容の把握と応答があまりできていない。	
「努力・改善が要すると評価できる」状況 丁寧な挨拶・姿勢・言葉遣いができていない。	「努力・改善が要すると評価できる」状況 質問内容の把握と応答ができていない。	
独自検査点の算出方法		
それぞれの観点について、4段階で段階評価する。 4人の評価者の段階評価から総合したものを基に、250点満点で独自検査点を算出する。		